



## 日本史 B 問題

はじめに、これを読むこと。

## (注意事項)

1. この問題用紙は 15 ページある。ただし、ページ番号のない白紙はページ数に含まない。
2. これは日本史 B の問題である。解答用紙が出願時に選択した科目であるかどうか確認のうえ、解答すること。
3. 解答用紙の所定の欄に、必ず氏名を記入すること。
4. 解答用紙には受験番号が印刷されているので、受験番号が正しいかどうか受験票と照合し確認すること。
5. 解答は、すべて「解答用紙」の解答欄に記入またはマークすること。解答欄以外のところには何も記入しないこと。
6. 解答は、必ず鉛筆又はシャープペンシル(いずれも HB・黒)で記入すること。
7. 訂正は消しゴムできれいに消し、消しくずを残さないこと。
8. 解答用紙は絶対に汚したり折り曲げたりしないこと。
9. 文字は一点一画まで正確に書くこと。
10. 解答用紙は持ちかえないこと。
11. この問題用紙は必ず持ちかえること。
12. この試験時間は 60 分である。
13. マークの記入例

良い例	悪い例
	

〔I〕 次の史料A・Bを読み、以下の設問に答えなさい。ただし史料中の漢字は、一部新字に改めた。

史料A

○延暦十四年春正月

乙酉、侍臣を宴す。踏歌を奏して曰わく、「山城楽を顯かにして旧来伝う。  
帝宅新に成りて最も憐む可し<sup>(注1)</sup>。郊野道平かにして千里を望む。山河美<sup>(ア)</sup>  
を擅にして四周連る(後略)」。

○延暦二十一年八月

丁酉、夷大墓公阿弋利為<sup>(注2)</sup>・盤具公母礼等を斬す。此の二虜は、並びに奥<sup>(イ)</sup>  
地の賊首なり。二虜を斬する時、將軍等申して云う、「此の度は願に任せて返  
入せしめ、其の賊類を招かん<sup>(ウ)</sup>」と。而るに公卿執論して云う、「野性獸心  
にして、反覆定無し。儻ま朝威に縁りて此の梟帥<sup>(注4)</sup>を獲う。縦し申請に依り  
て奥地に放還すれば、所謂虎を養いて患を遣すならん」と。即ち兩虜を捉え  
て、河内国の植山に斬す。

○延暦二十四年十二月

壬寅、(中略)是の日、中納言近衛大將從三位藤原朝臣内麻呂殿上に侍す。  
勅有りて、參議右衛士督從四位下藤原朝臣緒嗣をして、參議左大弁正四位下菅  
野朝臣真道と天下の徳政を相論ぜしむ。時に緒嗣議して云う、「方今天下の苦  
む所は、軍事と造作となり。此の兩事を停むれば百姓安んぜん」と。真道異議  
を確執し、聴くことを肯んぜず。帝、緒嗣の議を善しとす。即ち停廢に従う。  
有識之を聞きて、感歎せざる莫し。<sup>(エ)</sup>

出典： 

1
---

(訓読文は、黒板伸夫・森田悌編、集英社版に従っている)

(注1) 最も憐む可し…「ああ、りっぱなことよ。見事なことよ。」の意。

(注2) 阿弋利為…阿弋流為、とも言う。

(注3) 此の度は願に任せて返入せしめ、其の賊類を招かん…「今回は彼らの願いを認めて郷里へ歸し、その仲間を招きなつかせよう。」の意。

(注4) 梟帥…賊の長のこと。

設問1 下線部(ア)「帝宅新に成りて」とあるが、この地に移る前に「帝宅」があった都の名称を漢字で記しなさい。

設問2 下線部(イ)に、この年、新しい城柵が築かれ、軍政を司る役所が移されることになる。その役所の名称を漢字で記しなさい。

設問3 下線部(ウ)は誰か、その人物の名前を漢字で記しなさい。

設問4 下線部(エ)の内容について、40字以内で具体的に説明しなさい。

設問5 この史料Aは、藤原緒嗣らが撰者となり編纂した国史から、抜粋したものである。空欄  にあてはまる、史料Aの名称を漢字で記しなさい。

#### 史料B

ここに於てか憲法制定の任に当りたる伊藤博文は、十五年を以て欧州に渡り、先ず日耳曼ゲルマンに入り、その政制を察せんとして出発せり。これに次ぎて 、後藤象二郎もまた欧州の文物を觀察せんとして出発す。これより先き天下輕俊敢為の徒が政党に赴くや、皆な速かに一事を挙げんと望みたるものなるに、政府は壘を高うし、溝を深くし、容易にこれと鋒ほこを交えず。ただ帝政党のごときものをしてこれと交戦せしめて、以てその力を試めず過ぎず。こと容易に挙げず。これと共に政党の士、長きものは六、七年、短きも三、四年の間、東奔西走、家産漸やくにして破るるもの多かりしかば、氣餒うえ心勞つかれ、これと共にいわゆる民権家なるもの、往々にして節を破って仕官し、以て目前生計の苦難を免るるもの多かりしかば、民権党の勢力、漸々に衰弱し来れり。(中略)

(カ)

この時に方りて流言あり。曰く、 後藤外遊の資は政府より出ずと。これより先き官民調和論なるものあり。政府と民間と相争うの激甚なるを見て、これに調和すべしというものにして、福沢諭吉その唱首たり。彼は政府の中にも多くの友人を有せり。民間の中にもまた少からざる友人を有せり。何れに傾くも自家の利にあらざるなり。ここに於てか『』の上に全力を注ぎてこれを論ず。この議論は民間党よりは狡猾なる議論として目せられたり。然れども政府は私かにこれを悦び、二、三年前の政策に帰り、幾多の政党员、もしくは政党に投ずべき者を羅して官吏となし、以て政党の口を嚙ぜんとし、民間党にありては獅子のごとくに吼え回りたるもの、今は政府に入りて猫のごとくに眠るもの少からず。政府の政策この一方に向いし時なりしかば、 党の新聞紙は に関する風説を取ってこれを紙上に揚げたり。ここに於てか久しく黙したる自由 両党の争爆発す。

出典：竹越与三郎『新日本史』

設問 6 下線部(㉠)が、この欧州留学の成果をもとに、帰国後、憲法をはじめ、内閣などの政治組織を調査するため、宮中に設けた機関は何か、漢字で記しなさい。

設問 7 空欄  には同じ人物が入る。その人物の名前を漢字で記しなさい。

設問 8 史料 B の著者は、下線部(㉠)について、「民権党の勢力、漸々に衰弱し」てきた背景として、どのような理由があると考えているか、40 字以内で説明しなさい。

設問 9 空欄  にあてはまる新聞の名称を漢字で記しなさい。

設問 10 空欄  には、ある政党の名が入る。その政党の正式名称は何か、漢字で記しなさい。

〔Ⅱ〕 次の1から5の文章を読んで、以下の設問に答えなさい。

- 1 日清戦争は朝鮮半島の支配権をめぐるで起きた。清国は朝鮮に対する宗主権を主張していた。他方、日本は明治維新後、朝鮮に開国を迫り、1 事件の翌年の1876年に日朝修好条規を結び、朝鮮を独立国として清国との宗属関係を否定させた。それ以降、日本と清国は対立を深め、1894年東学の乱鎮圧のため出兵した清国の軍隊は、甲申の変後の天津条約を根拠に出兵した日本軍と衝突し、同年8月、日清戦争は始まった。<sup>(ア)</sup>
- 2 1900年の2 事件の後、ロシアは満州に兵を駐留させた。さらに朝鮮半島に進出する意図が明確になると、日本は日英同盟を結び、1904年2月、日本海軍が旅順港外のロシア艦隊を攻撃し、日露戦争が始まった。日本陸軍は翌年、旅順を占領、奉天会戦に勝利し、海軍はバルチック艦隊を日本海海戦で撃破した。アメリカ合衆国大統領、セオドア・ローズヴェルトの斡旋で講和会議が開催され、1905年9月ポーツマス条約が締結された。<sup>(イ)</sup>
- 3 第一次世界大戦が起きると、日本は三国協商の側に立ってドイツに宣戦布告し、中国におけるドイツの根拠地、山東半島の青島を占領した。中華民国政府は日本に対して青島からの撤退を要求したが、1915年日本は、二十一カ条要求を突きつけ、3 大総統は日本の最後通牒を受け、この要求を受け入れた。その後、排日運動は激化していった。<sup>(ウ)</sup>
- 4 中国国民党は北京の中華民国政府に対抗して、1925年広東に国民政府を樹立し、反帝国主義と反軍閥を掲げて北伐を押し進めた。北伐軍は1928年6月北京を落として国民政府は南京を首都とした。その1ヵ月前、北伐軍は、居留民の生命・財産の保護を名目に出兵した日本軍と、山東省の省都済南で衝突した。この済南事件はそれまで4 外相が進めてきた協調外交の行きづまりを示すものであった。<sup>(エ)</sup>

5 北伐軍との衝突を回避するため張作霖は、北京から奉天に帰還する途中の1928年6月、日本軍人に爆殺された。同年11月、張学良は東北地方の南京国民政府への帰属を宣言し、国民政府による中国統一は完成した。中国人の排日運動はさらに激化し、満州における日本の諸権益が脅威にさらされた。それに対して、 と関東軍の一部将校は1931年9月18日に柳条湖事件を起こし、満州事変が始まった。

(4)

設問1 空欄 から にあてはまるものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- |                                |        |         |         |
|--------------------------------|--------|---------|---------|
| <input type="text" value="1"/> | A 江華島  | B 防穀令   | C ハーグ密使 |
|                                | D 閔妃暗殺 | E 大院君拉致 |         |
| <input type="text" value="2"/> | A アロー号 | B 義和団   | C 万宝山   |
|                                | D 中山艦  | E 西 安   |         |
| <input type="text" value="3"/> | A 段祺瑞  | B 黎元洪   | C 曹 錕   |
|                                | D 袁世凱  | E 孫 文   |         |
| <input type="text" value="4"/> | A 田中義一 | B 幣原喜重郎 | C 内田康哉  |
|                                | D 芳沢謙吉 | E 佐藤尚武  |         |
| <input type="text" value="5"/> | A 松井石根 | B 武藤章   | C 東条英機  |
|                                | D 宇垣一成 | E 石原莞爾  |         |

設問2 下線部(ア)に関して誤っているものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 日清両国全権、伊藤博文と李鴻章の間で結ばれた。
- B 日清両国軍は朝鮮から撤退する。
- C 日清両国は軍事顧問の派遣を停止する。
- D 出兵の際、相互に事前通告し合う。
- E 清国側は甲申の変で日本人を殺害した清国兵を処罰する。

設問 3 下線部(イ)に関して誤っているものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 日本側は小村寿太郎、ロシア側はヴィッテが全権代表として調印した。
- B 韓国に対する日本の指導権をロシアが認める。
- C 旅順・大連の租借権、長春以南の鉄道の権利を日本に譲渡する。
- D 樺太全島を日本に譲渡する。
- E 日本は沿海州・カムチャツカ半島近海の漁業権を獲得する。

設問 4 下線部(ウ)の内容に関して中国側が受諾しなかったものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 山東省のドイツ権益を日本に譲渡する。
- B 南満州・東部内蒙古における権益を強化する。
- C 漢冶萍公司を日中合弁とする。
- D 福建省を日本の勢力圏にする。
- E 中央政府に軍人顧問として日本人を招聘する。

設問 5 下線部(エ)について誤っているものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 英米との武力対決を避ける。
- B 中国の主権と門戸開放を尊重する。
- C 満州における日本の特殊権益を放棄する。
- D 経済的に中国市場を拡大する。
- E 中国に対する内政不干渉方針をとる。

設問 6 下線部(オ)の満州事変のその後の経過について、以下の記述のなかで誤っているものはどれか。A～Eから一つ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 当初、日本政府と陸軍中央は不拡大方針をとった。
- B 関東軍は満州国を建国し、清朝最後の皇帝溥儀を執政にした。
- C 斎藤実内閣は日満議定書を取り交わし、満州国を承認した。
- D 国際連盟の調査団はその報告書で満州における日本の特殊権益を認め、日中間で新条約を結ぶよう提案した。
- E 国民政府は塘沽停戦協定の締結にともない満州国を正式に承認した。



〔Ⅲ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

産業革命は工場制度を成立させ、多くの賃金労働者を生んだ。彼らの安い労働力によって造られる繊維製品の輸出は、産業革命期の我が国の経済発展を支えた。しかし、劣悪な環境下で低賃金労働を長時間強いられた工場労働者<sup>(ア)</sup>は、19世紀末になると、待遇改善や賃上げを要求するようになり、また、労働組合を結成し、ストライキを起こすようになる。そうした初期の労働運動<sup>(イ)</sup>は、その後、資本主義に対して否定的な社会主義運動と結びつき、政府はこれを治安警察法によって取り締まったが、運動は無政府主義とも絡み、ついに1910年の大逆事件<sup>(ウ)</sup>が起こった。これを契機に、政府は社会主義運動に大弾圧を加え、運動は「冬の時代」を迎える。他方で政府は、労働者の待遇改善については、1911年に我が国最初の労働者保護法である工場法<sup>(エ)</sup>を制定し、これに対応する姿勢を示した。

第一次世界大戦に伴う好景気による物価上昇に苦しめられていた労働者は、賃上げや地位向上を要求し、労働運動を高揚させた。当初は労資協調主義に基づき<sup>(オ)</sup>進められた運動であったが、しだいに階級闘争主義的な運動へと展開する。これに対して政府は、過激な政治活動を取り締まる一方で、1925年に普通選挙法を成立させ、それは労働者の地位向上をもたらした。これを契機に、労働運動は議会を通じて社会変革を進める穏健な活動に向かい、一部の労働者政党は議席を獲得した。社会的影響力を増大させつつあった都市の労働者や、新たに生まれた給与生活者などの勤労者を担い手とする大衆文化が開花<sup>(カ)</sup>し、またプロレタリア文学<sup>(キ)</sup>運動が起こったのは、この頃であった。

その後、第二次世界大戦に向かう過程で、穏健な労働運動は体制内に取り込まれる一方で、そうでない運動は徹底して弾圧されることになる。

第二次世界大戦が終わると、GHQの指導のもと、労働組合法が制定され、労働者の団結権・団体交渉権・争議権が保障された。戦争直後のインフレや不況に伴う大衆運動の高揚のなかで、労働運動も活発化<sup>(ク)</sup>するが、ここでも再び、一部の運動が政治活動的色合いを強め始める。これに対し、GHQは、そうした活動に批判的な労働者の組織化を後押しする。これにより出来た日本労働組合総評議会

(総評)は、結局は政治活動への関与を強めるが、その春闘方式による賃上げ闘争、また若年層を中心とする労働者不足などにより、労働者の賃金は上昇し、生活水準は向上した。彼らの耐久消費財に対する需要の増大を背景の一つとして、「消費革命」が起こるとともに、高度経済成長が始まった。比較的豊かになった労働者・給与生活者の増加は、「中流意識」の拡大の背景となった。

設問 1 下線部(ア)に関連し、工場労働者の労働条件などに関する調査報告書である『職工事情』を刊行した官庁はどこか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 内務省                      B 農商務省                      C 司法省  
D 労働省                      E 工部省

設問 2 下線部(イ)に関連し、労働組合の結成を促進し指導するために設立された団体の一つである労働組合期成会が発行した機関誌はどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 『労働』                      B 『改造』                      C 『解放』  
D 『労働世界』                      E 『戦旗』

設問 3 下線部(ウ)の説明として正しいものはどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 巡査によるロシア皇太子謀殺未遂事件。  
B 警官隊との衝突で多くの死者が出た暴徒による焼打ち事件。  
C 幸徳事件とも呼ばれる天皇暗殺計画事件。  
D 東京駅で起こった現職首相刺殺事件。  
E 虎の門外で起こった皇太子暗殺未遂事件。

設問 4 下線部(エ)の説明として正しいものはどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 12歳未満の者の工場での労働を禁止した。
- B 5人以上を雇用する工場に適用された。
- C 男女同一賃金を規定した。
- D 15歳未満の男性および全ての女性について1日10時間を超える労働を禁止した。
- E 1947年の労働関係調整法の制定により廃止された。

設問 5 下線部(カ)を指導した団体とその設立者の組み合わせとして正しいものはどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 黎明会・吉野作造
- B 友愛会・鈴木文治
- C 平民社・堺利彦
- D 民友社・徳富蘇峰
- E 職工義友会・高野房太郎

設問 6 下線部(キ)に関連する説明として誤っているものはどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 発行部数が100万部を超える新聞があらわれた。
- B 『キング』のような大衆娯楽雑誌が急速な発展を遂げた。
- C 円本ブームが起こった。
- D 1925年に東京・大阪・名古屋でラジオ放送が始まった。
- E 大衆文学(大衆小説)だけでなく、それと純文学との間に位置する「中間文学(中間小説)」も人気を博した。

設問 7 下線部(ク)に関連し、『太陽のない街』を著した徳永直が関わった争議はどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 八幡製鉄所争議
- B 鐘淵紡績争議
- C 共同印刷争議
- D 三菱・川崎造船所争議
- E 足尾銅山争議

設問 8 下線部(ケ)に関連し、国鉄労働組合員の関与が疑われたが、後に全員無罪が確定した列車の脱線・転覆事件はどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 下山事件                      B 横浜事件                      C 三鷹事件  
D 松川事件                      E 亀戸事件

設問 9 下線部(ケ)に関連し、「三種の神器」および「新三種の神器」に含まれない耐久消費財はどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 電気洗濯機                      B 電気冷蔵庫                      C 自家用自動車  
D クーラー                      E 掃除機

設問10 下線部(コ)に関連し、知識・思考の画一化を通して、「中流意識」の拡大に重要な役割を果たしたとされるテレビ放送の説明として誤っているのはどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 1953年にNHKが本放送を開始した。  
B 最初の民放テレビ本放送は日本テレビ放送網によって開始された。  
C カラーテレビの本放送が始まったのはオリンピック東京大会開催の後である。  
D 電波塔である東京タワーの竣工は1958年である。  
E 初の衛星中継で報じられた事件はケネディ米大統領の暗殺であった。

〔Ⅳ〕 次の文章を読み、以下の設問に答えなさい。

政府は近代化政策の一環として国民教育を重視し、1872年には、学制を公布して教育の普及・発展に取り組んだ。しかし、学制の実施過程でさまざまな困難に直面したために、1879年には学制を廃止して教育令を公布した。教育令は 1 の教育制度をモデルとし、文部大輔 2 を中心として起草された。教育令では専門学校を「専門一科ノ學術ヲ授クル所」と規定したため、法律家の養成を目的とした私立法律学校の設立が相次いだ。教育令は1880年および1885年に改正され、これにかわって1886年には帝国大学令、師範学校令、中学校令、小学校令など一連の学校令が制定された。この一連の学校令は学校種別に制度を設けたものであり、このとき東京大学が帝国大学と改称された。また、明治法律学校など東京府下の私立法律学校5校が帝国大学総長の監督下におかれ、五大法律学校と呼ばれた。

1890年には教育に関する勅語(教育勅語)が出され、国家主義的な教育理念が示された。教育勅語は昭和戦前・戦中期をとおして日本の修身教育の根本規範となった。さらに、1894年に高等学校令、1899年に実業学校令・高等女学校令・私立学校令が公布された。この時期には民間の女子高等教育の要請が高まったことにより、女子専門学校が設置された。また、1903年には専門学校令が公布され、これにもとづく私立専門学校が認可された。さらに、1918年には大学令が公布され、専門学校に大学昇格の道を開いた。

1947年3月には教育基本法と学校教育法が制定され、戦後教育の基本立法となった。同年4月には新学制による小学校・中学校、1948年4月には高等学校が発足した。さらに、1949年には国公私立の大学が新制大学に移行した。

設問 1 下線部(ア)の第一章には、「全国ノ学政ハ之ヲ文部一省ニ統フ」と記載されている。文部省は1871年に設置されたが、初代文部卿については誰か。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- |        |        |       |
|--------|--------|-------|
| A 木戸孝允 | B 大木喬任 | C 森有礼 |
| D 寺島宗則 | E 河野敏謙 |       |

設問 2 下線部(イ)の説明として誤っているものはどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 学制の画一的な中央集権的体制を改めて、公立学校の教育は地域の実情に応じたものにしようとした。
- B 学制の基本であった学区制を廃止し、小学校は町村を単位として設置することとした。
- C 私立学校への就学を認めるなど、就学義務の緩和を図った。
- D 教育令によって、小学校の教科書は文部省が認可したものでなければ使用できなくなった。
- E 教育令の公布によって、教育の現場で混乱が生じた地域もあった。

設問 3 空欄  に入る国はどこか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A アメリカ
- B フランス
- C ドイツ
- D イギリス
- E ロシア

設問 4 空欄  に入る人物は誰か。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 福岡孝弟
- B 西郷従道
- C 山口尚芳
- D 田中不二麻呂
- E 黒田清隆

設問 5 下線部(ウ)の小学校令によって、小学校の義務教育年限は何年となったか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 3 年
- B 4 年
- C 5 年
- D 6 年
- E 8 年

設問 6 下線部(エ)に含まれない法律学校はどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 東京法学社                      B 明治法律学校                      C 東京専門学校  
D 英吉利法律学校                  E 日本法律学校

設問 7 下線部(オ)を起草した人物の一人は、第二次伊藤博文内閣の文部大臣となっている。その人物はどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 元田永孚                          B 浜尾新                                  C 尾崎行雄  
D 西園寺公望                      E 井上毅

設問 8 下線部(カ)について、1900年に女子英学塾を設立した人物はどれか。

A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 津田梅子                          B 下田歌子                              C 成瀬仁蔵  
D 新渡戸稲造                      E 新島襄

設問 9 下線部(キ)の説明として誤っているものはどれか。A～Eからひとつ選び、解答欄にマークしなさい。

- A 大学令では、大学昇格を求める専門学校に対して、大学を維持するに足る基本財産を国庫に供託することを義務づけた。  
B 大学令は、第二次大隈重信内閣の時に公布された。  
C 各専門学校では大学昇格のための募金運動が展開されたが、当初予定の供託金を集めることが困難なため、学部数を減らして設置申請を行う専門学校もあった。  
D 専門学校から大学への昇格には、図書館の設置、規定以上の蔵書数の整備などを必要とした。  
E 専門学校から大学へ昇格する場合、複数の学部をおくことができたが、特別な場合は単一の学部での大学昇格も認められた。

設問10 下線部(ク)の説明として誤っているものはどれか。A～Eからひとつ選

び、解答欄にマークしなさい。

- A すべての国民に教育の機会均等があたえられた。
- B 義務教育年限が9年となった。
- C 男女の共学が認められた。
- D 国および地方公共団体が設置する学校は、特定の宗教のための教育を行ってはいけないことになった。
- E 都道府県および市町村には教育委員会を設置しなければならなくなった。